



TSUBASA金融システム高度化アライアンス加盟行による  
生体情報認証を活用した新型決済サービスに関する実証実験の開始について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」<sup>※1</sup>加盟行及び加盟各行が共同出資するT&Iイノベーションセンター株式会社（取締役会長 森本 昌雄、以下「T&I」）と共同で、来年1月より、生体情報（てのひら）認証を活用した新型決済サービスに関する実証実験を開始いたしますので、お知らせします。

今回の実証実験では、バンクガード株式会社（代表取締役CEO 藤井 治彦）が提供する「てのひら認証」による決済技術「SuperMoney」<sup>※2</sup>を銀行の即時決済サービスに組み込むことにより、磁気カードやスマートフォンなどの専用端末を使用しない新型決済サービスの有効性や生体情報による認証精度等の技術的検証を行ってまいります。

実証実験の概要は下記のとおりです。

記

| フェーズ1 クローズド実証実験  | フェーズ2 オープン実証実験                          |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・加盟行行員による SuperMoney の認証率検証、初期登録時の課題、改善項目の洗い出し</li> <li>・千葉銀行本部棟内の売店に SuperMoney を試行導入し、利用代金を銀行口座から即時引落し</li> </ul> | 千葉県内の特定エリアにおいて、SuperMoney を試行導入し、オープン検証 |
| 平成 29 年 1 月～   | 平成 29 年 4 月予定                           |

当行は、T&Iを有効に活用し、より利便性の高い商品・サービスの提供を実現し、地域のお客さまに選ばれる銀行を目指してまいります。

※1 フィンテックをはじめ先進的なIT技術を調査・研究するために発足した枠組みで、現在、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行の6行が加盟しています。

※2 加盟店がスマートフォン専用アプリをダウンロードすると、読み取り装置などの専用端末を使わずに利用者の生体情報認証により電子決済が可能となる技術です。

以上

<実証実験展開のイメージ>



- ・実証実験企画
- ・実証実験結果取り纏め
- ・調査結果還元

SuperMoney（てのひら認証）に関する実証実験



SuperMoney（てのひら認証）と銀行サービスの連携確認を目的とした実証実験



<バンクガード株式会社概要>

|      |  |
|------|--|
| 商号   | バンクガード株式会社   |
| 所在地  | 東京都新宿区西新宿1丁目25-1 新宿センタービル37階                                   |
| 代表者  | 代表取締役CEO 藤井 治彦（工学博士）<br>※二経路認証の発明者。総務省等協賛テレコムシステム技術賞ほか各種受賞歴あり。 |
| 資本金  | 3,010万円  |
| 事業内容 | ○サイバー攻撃対策の研究開発<br>○FinTechサービスの提供<br>○システム受託開発、コンサルティングサービスの提供 |